

小さな島の挑戦 ～ICTを活用した地域再生モデル～

主 催: 高 崎 市
共 催: 高崎 ICT 産業創造会議
後 援: 高崎商工会議所・(財)群馬県産業支援機構・マイクロソフト(株)北関東支店

地方分権一括法が2000年4月に施行され、地域の主体性・自主性が重視されるなか、地域における産業振興についても、個性化や特色づくりが求められています。高崎市にとっても、地域資源を発掘し、地域の個性に根ざした地域産業を育成していくことは、喫緊の課題となっています。

今回の講演では、ICTを活用した地域再生の事例として、島根県の離島の町「海士町」の取り組みをご紹介します。海士町の『島まるごとブランド化』計画では、総務省の「地域ICT利活用モデル構築事業」を活用しICTによる情報発信を行い、住民自らによるデジタルコンテンツの作成と広域連携配信システムを構築しています。情報の交流が人の交流を招き、経済の交流へと発展させる…これは、“離島という地理的ハンディキャップをアドバンテージにしていきたい！”という熱い思いから生まれた地域独自の試みと言えるのではないのでしょうか。日本の縮図である島の試みの中に、学ぶべき点は多いと思います。多くの方のご来場をお待ちしております。

【講師】^{やまうち}山内 ^{みちお}道雄 氏

島根県海士町長。

NTT通信機器営業支店長、(株)海士総支配人を経て、海士町議に当選。議長を経験し、2002年町長となる。島根県離島振興協議会会長、全国離島振興協議会副会長、第三セクター「(株)ふるさと海士」社長。

開催日時：2008年7月4日(金) 13:30～15:30

開催場所：高崎市産業創造館 多目的ホール

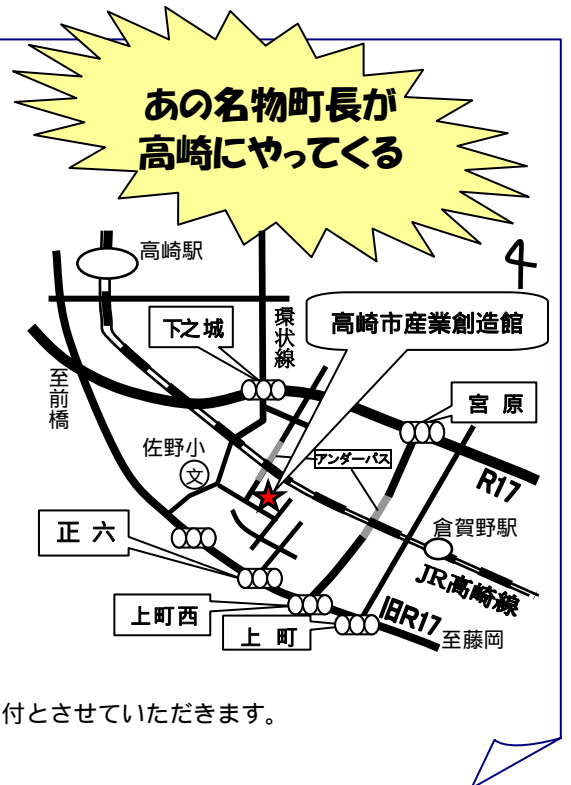
問合せ・申込先：高崎市産業創造館 中小企業支援室
(高崎市下之城町 936 番地 14)

Tel 027-320-2808 Fax 027-346-2140

E-mail seminar@sansoukan.jp

入場は無料ですが、事前に申し込んでください。申し込みをもって受付とさせていただきます。

定 員：100名



高崎市産業創造館 中小企業支援室

FAX 027-346-2140

| | |
|-------------|-----------------|
| 参加者氏名 | |
| 企業名 | 企業名 |
| 参加者連絡先 | 〒 — |
| (住所又は企業所在地) | TEL () FAX () |

ご記入いただきました情報は、本セミナーに関する以外には利用いたしません。